

## 越村新所長の就任記者懇談会を開催しました（2026/4/2）

テーマ：新所長就任、記者懇談会

会場：東北大学災害科学国際研究所 多目的ホール（仙台市青葉区）

2026年4月2日、災害科学国際研究所1階の多目的ホールにて、新所長に就任した越村俊一教授（災害ジオインフォマティクス研究分野）の就任記者懇談会を開催しました。副所長の泉貴子教授（国際環境防災マネジメント研究分野）と小野裕一教授（2030 国際防災アジェンダ推進オフィス）が同席のもと、報道機関のみなさまへ今後の方針や戦略などを説明しました。

越村所長は「災害科学国際研究所が世界の防災研究・実践の『Hub and Spoke』となり、世界中の災害科学の知や人材が集まり、世界に普及・波及する、防災知の拠点となることを目指す」とビジョンを述べるとともに、技術革新と社会変革を基盤に災害科学の新たな価値を創出する取り組み「AI for DR4（Disaster Risk Reduction, Recovery and Resilience）」プロジェクトの立ち上げを発表しました。

国産 AI 開発の先端を担う企業との産学連携により、防災に特化した大規模言語モデル（LLM）や視覚言語モデル（VLM）などの基盤モデル構築に取り組むこの新プロジェクト。記者のみなさんの関心が非常に高く、質疑応答では「防災に特化した AI を具体的にどのような形で社会へ生かしていくのか？」などと多くの質問が寄せられました。この模様は、宮城県内のローカルニュースで放送されたほか新聞記事等にも掲載されました。



会場の様子



小野副所長、越村所長、泉副所長



方針などを説明する越村所長



テレビカメラによる撮影の様子